

北海道釧路湖陵高等学校 令和2度 学校評価アンケート《学校関係者評価》

【学校の現状について】 A:そう思う、B:どちらかといえばそう思う、C:どちらかといえばそう思わない、D:そう思わない

番号	評価項目	評価					備考
		A	B	C	D	平均	
1	本校の教育目標やめざす学校像、生徒像は、保護者や地域の願いを踏まえた適切なものである。	全	3				教育目標
		定	3				
2	本校は、保護者・地域に対して学校の情報提供に努めている。	全	2	1			学校運営
		定	2	1			
3	本校は、安全で安心できる場所として教育活動が行われている。	全	3				学校運営
		定	3				
4	本校は、保護者・地域の意見や要望を取り入れて、連携した教育活動を行っている。	全	3				学習指導
		定	3				
5	本校は、特色ある教育活動を実践できている。	全	1	2			学習指導
		定	3				
6	本校の教育活動は、生徒個々が抱えている悩みやいじめなどの課題に適切に対応している。	全	3				生徒指導
		定	3				
7	本校の部活動や学校祭などの生徒会活動は、生徒の幅広い豊かな人間性を育てている。	全	2	1			生徒指導
		定	2	1			
8	本校の進路指導は、保護者・地域の期待に応えている。	全	3				進路指導
		定	3				
9	本校の進路指導は生徒個々の適性・能力に合った進路目標を持たせ、その実現を図る指導が適切に行われている。	全	3				進路指導
		定	3				
10	本校は生徒の健康安全や危機管理に対して十分に対応できている。	全	3				健康安全指導
		定	2	1			
* 評価について、特に説明などがあれば、記述願います。							
コロナ禍の中、管理職、教職員一丸となって生徒たちのために尽力していることがよくわかった。生徒の自主性に立脚した活動が難しい状況下であるが、行事の精選、質の向上を図り、生徒の充実感を高めていただきたい。							

【評価の適切さ】 A:そう思う、B:どちらかといえばそう思う、C:どちらかといえばそう思わない、D:そう思わない

1	目標達成に向け適切な取り組みが行われている。	全	3				
理由	コロナ禍で見通しがもてない中、目標達成に向けて工夫しながら取り組んだことを高く評価する。	定	3				
意見							
2	・評価結果は適切に分析されている。	全	3				
理由	結果が可視化されており、さらに記述部分にも着目しており、多様な観点から適切に評価がなされていると考える。	定	3				
意見							
3	今後の改善方針は適切である。	全	3				
理由	コロナ禍という前提で改善方法が記されており、校長のリーダーシップのもと教職員も改善の方向が理解しやすいものとなっていると考える。	定	3				
意見							

上記以外に、本校の教育活動・生徒・教職員について要望・意見があれば、記述願います。

○釧路湖陵高校の応援をしたいという方は多く存在すると考える。保護者、地域人材等、外部の力も借りながら、よりよい教育活動を模索していただきたい。今後も大いに期待し、応援したい。
 ○リモート等では培えない仲間とともに学ぶという「学びのリアリティ」を大切にして、子どもたちの「学ぶ意欲」の向上に今後とも取り組んでいくことを願います。また、新教育課程に向けての研修や準備を進めていただきたいと思います。事務の方々を含め、教職員一丸となり、地域のトップ校として釧路地域の期待に応えうる学校です。「ワークライフバランス」に工夫され、今後とも学校教育活動の充実を願います。